京城新報

明治四十三年 紀元二千五百七十年
本紙定價 一枚金二錢 一ヶ月前金四十五錢 三ヶ月前金壹圓 六ヶ月前金 一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 杉久朝一郎
發行所 京城新報社

人の一生は重き荷を負うて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

南部地方の状況

慶尚南道は全南地方と共に南鮮に於て最も有望なる土地なるが目下東洋拓殖會社支店を始めとし片倉組出張所、朝鮮農會、釜山農場等六七の農業經營者あり何れも廣大なる土地を買收し專ら農業に從事せるが農産物の作付面積なるは勿論專ら蠶業に從事せる……種類の作物なるは勿論專ら養蠶せしめ……棉花、米、大豆、麥等の栽培及び……作物にして將來有望なる蠶業を奬勵せる……種類の作物……は米穀唯一は果物殊に果樹の大産地たるべく……は本年東洋拓殖會社より……各農事經營者に供給せしめたる……種苗は何れも其の植付時季の多少後れし爲め發育未だ充分ならざるも大體に於て良好なる結果を顯はしつゝあれば……[illegible]

經營者は四月一日より開始し九月三十日に終了する事とし……[illegible]

全南地方の蠶業

全南の蠶業は……に行はれたるも其方法拙劣にして三四年前より漸次改良し今は其蠶種を各所の……に配付するに……を以て本年度地方費事業として蠶業……[illegible]

●慶北地方林業状態

慶北各地の田林は甚しく荒廢せるも比較的少なき安東山の二郡を除くの外は一般に荒廢せるも……の雜樹茂生せるを以て之を保護するに於ては天然の松林を造るを得べく且地味肥沃にして森林に適す……[illegible]

縣に在りて釜山郡に於ては……又植林に付ては各郡共に……[illegible]

●慶南貿易

本年上半期に於ける輸入貨物の總額は七十二萬……[illegible]

●安東縣工場の狀況

安東縣に於ける……の土工は既に……[illegible]

▲平壌通信

●收入印紙需用增加

●諸公會諸隊李

越後傳吉



子宮病

治療を誤て居ないか

東京電報

▲議院建築豫算 帝國議會議院建築費は初め二千萬圓の豫算なりしが一千七百萬圓に減ぜられ敷地坪數の如きも各國の最下位の見積りにて計上せられたり(廿六日)

▲義勇艦の設計 帝國海事協會第三義勇艦建設々計は多少變更の必要あり更に海軍側の意見を參酌し近日委員會を開き決定す可(同)

▲加奈陀の不穏 英領加奈陀地方に於ける在留邦人勞働者は主として鐵道工事に從事しつゝあるものなるが同地資本家より比較的好評を博しつゝあり爲めに白人勞働者の反感を買ふに至り昨今頻りに排斥運動を爲し形勢不穩の狀ある旨通報ありたり(同上)

▲日米通商條約 日米通商條約改締の時期に付き確かなる筋より聞く處によれば該問題は多く紛議にして米國の主張を容るゝの時なかるべしと(同上)

▲飛行機好成績 中野なる陸軍氣球隊は昨日栃木縣石橋町附近に於て繫留網を切斷して自由飛行を行ひたるに成績極めて良好にして殆んど列國飛行界のレコードを破り

▲新協約と清國 日露協約の通牒に對し清國政府はポーツマウス條約及日清條約の範圍内に於て滿洲の機會均等門戶開放に承諾を與へたるが該協約の承認を以て直ちに清國が日露協約を承認したりと見るは早計にして右は解釋の如何に依りては一時抗議を保留したるものと見るも差支なしと某消息通は語れり

▲白國公使の長逝 白耳義國公使ダヌタン男(六十五歳)は今春腎臟病に罹り爾來閑靜なる麹町三番町の邸宅にて静養青山博士の治療を受けつゝありしが一週間前より病勢頓に革り二十五日朝長逝せり(同上)

▲韓太子の松江發 韓太子殿下は二十六日午前七時十五分臨時列車にて松江發車境着各所御巡覽の後ち軍艦にて兵庫縣津居山港に向はる(同上)

▲宋秉畯歸國準備 一進會は近時首領と會員との間に意思の疎通を缺き稍もすれば内部に混亂を生ぜんとするの狀ある爲め滯京中の宋秉畯はあらゆる力を盡して慰撫に務めつゝあるも隔靴搔痒の感に堪へざるより萬難を排して近々歸國する筈にて目下準備中なりと(同上)

▲白國公使の平常 長逝せる白國公使ダヌタン男は十四五年前より日本に駐在し昨年休暇を得て一時歸國せしが今回更に來朝せり氏は非常の日本贔負にして日本の古美術を賞玩し暇さへあれば地方を旅行して珍器を蒐集し道樂となし室内は悉く珍品を以て滿され居れり(同上)

紐育電報

▲風力電氣發明 米國ウイレステングリー電氣會社にては風力を以て電氣を起す事を研究中なりしが今回成効し風力電氣事業を起し原動力は空風タービンに酷似したるものにして中空風力少き場合には自動的に風力を起し電力を起し平均光力を出す仕組なりと(廿六日)

電報

▲我陛下の御親翰 寺内統監は廿五日韓皇に謁見の際我天皇陛下よりの御親翰を捧呈されたるが右は統監信任狀なりと漏れ承はる

▲太皇帝の御親電 太皇帝には目下御旅行中の韓太子へ對し長途の旅行恙がなきを喜ばれ且つ二十五日寺内統監を會見したるに爾の寫眞習字圖畫を得て之を詳覽し又其近狀の詳細を聞き欣喜に耐へざる旨御親電を發せられたりと

寺内統監の登廳

寺内統監は二十六日午前十時石井、外波の兩武官を隨へ統監府に登廳各部課を巡視したりと

●土地調査間接影響 目下の調査地は何れも田舍にして住民の如きも主に農民にして農耕よりする他會て副業により金錢を得たる例乏しく從ふて生活低く各調査員出張當時に於ては日常の副食物他雜品の需要だに困難を感じ爲めに一般に對しても物價騰貴の不便を與へしも人員增加と滯在長に從ひ會費他雜費の支拂により土民は不時の收得他測量人夫の如きも半數若しくは臨時用は悉く其地の韓人を使用するが爲め俄に金錢の融通を善くし經財上著しき好果を與ふるより所在人民の歡て調査隊を迎へ各自爭ふて物品の供給を企圖し或は測量夫たらんと請願し若しくば宿舍を供給せん抔申出る中にも彼等が絕對不可侵たる内房をも開放して宿舍に提供するものも尠からざる由なるが殊に納稅上に迄で好影響を呈するに至りしと

●新設慈惠院開始期 既報十九萬五千圓の豫算により新設さるべき十箇慈惠院は其後準備上の手筈着々と進み陸軍省より派遣さるべき同醫員二十名を送へ内寮省の他醫療機械及藥品の一部は陸軍省よりは各院所在地警察へ發送中にて何れは一部衛生局より送附すべき同材料も目下大々手續中なるが各一箇所の行李は約百六十個包宛同病院建物は當分所在官衙建物に相當設備を加へて流用し置き追て本建築に着手さるべき豫定而して來八月早々各所共開始の見込なりと

●統監官邸の晩餐會 豫報の如く寺内統監は二十五日午後七時より韓國皇族並に日韓文武勅任官五十七名を統監邸に招待し着任の披露を兼ね晩餐會を開けるが同夜義親王李首相は缺席皇族側よりは永宣君、李址鎔氏出席したり宴酣にして寺内統監は三鞭の杯を揚げて來賓の健康を祝し次で朴内部大臣來賓を代表して寺内統監の祝杯を揚げ夫より歡談に時を移し午後十時散會したり

●馬山大邱間の道路 馬山大邱間は三南に於ける主要道路にして道程廿三里あり内馬山浦より靈山に抵る八里間の道路改修の筈にて廿七日内部吉武土木技師は一行七人よりなる測量隊を率ひ同實測の爲め馬山浦に向ふ筈なるが同馬大間は道として極めて樞要なる區間なるのみならず同改修は馬山方面よりする水產物の輸入他沿道物資誘發の上に至大の好響を與ふるものなりと

●地方水害と救恤金 韓國昨年度中水害の爲め被りし損害尠からざりしが當時韓政府より救恤金下賜されし重なるものを記さば左の如し平安南道家屋流失及破壞二千四百戶死傷者二百四十人に對し政府より救恤金二千六百圓、咸鏡南道流失及破壞家屋千六百戶死傷者四十八人に對し政府よりの救恤金千六百五十圓、平安北道流失及破壞家屋六百六十戶死傷者九十六人に對し政府よりの救恤金七百圓にして以下少額なりと

●參與官會議の例會 廿六日午前十一時より統監府會議室に於て定例參與官會議を開けり出席統監始め有吉總務長官着任及第一回會議とて定刻出席各參與官連の議論を聽したりと當日の出席者は石塚、倉富、小宮、木内、宇佐美、國分、小松の各參與官の外池田通信管理局長、大屋鐵道管理局長、菊池商工局長等出席したりと

●摩耶山丸無事浮揚 二十三日午後八時大阪より芝罘へ航行中濃霧の爲め一時木浦沖黑山島東南岸に坐礁せる摩耶山丸は二十五日の滿潮時に於て浮揚がり午後十一時無事木浦へ入港せり乘込船客は支那人一名ありしのみにして積載貨物は綿布紡績寸等なり而して船體には何等異狀なく今後航路を續行し得べしと云ふ

●赤十字婦人會訓電 日本赤十字社愛國婦人會本部は[illegible]丸の遭難者へ對し[illegible]同情を表し[illegible]必要に應じ宜しく慰藉救助すべく愛國婦人會本部支部長宛遭難者慰問等遺憾なきを期すべき旨二十五日朝兩本部長より打電したりと

經濟小言

▲韓國銀行第二回株主定時總會を八月十五日を以て京城に於て開かるゝとす、余輩は例に依て此總會が本店所在地を總會開催地となさざる理由を知るに苦しむ。▲されば今日の銀行會社の株主總會は單に形式なり、無智の株主と委任狀と相集つて形成するもの也、出席株主は只配當金の決議にのみ留意し、一人の以て總會機關を重役に數へんとするものは非ずや、如斯の總會に於て報告し決議し信行會社の株券は其市價で維持さるゝ、幸にして正直なる重役其任にあるの間は良し、而もさうに於ては[illegible]炭礦等の如き事件の起る何んぞ怪むに足らん。▲東電の所報に因れば東京大阪の實業家相提携して半島に資本金一百萬圓の貯蓄銀行を起すべしと、是れ果して何人の目論見なるか。▲現在の半島は貯蓄機關の欠乏を感ぜず、從つて貯蓄機關の新設を要せず、而るに半島の實狀に迂なる東京大阪の實業家等は頼まれもせぬに貯蓄銀行を新設すべしと云ふ、余輩は斯る慫慂の先づ度支部當局に因つて排斥せられんことを望む。▲如今半島の患は貯蓄機關の欠乏に非ず、貯蓄人の欠乏に非ず、實は貯蓄すべき貨幣の欠乏にあるなり、日韓人合せて一千五百萬、此人口に對して韓銀券及び補助貨を合せて現在の流通高僅かに一千五百萬圓を算す。▲一千五百万人に對する一千五百萬圓は一人割僅かに一圓なり、半島今日の富の程度は一人に付補貨一圓以上を要せず、如何にして貯蓄の餘裕あらん、勉むべきは貯蓄の獎勵にあらずして生產なり。

●隆熙號沈沒は過失 曩に蔚山沖にて座礁せる韓政府所有船隆熙號事件は其後釜山稅關技師によりて組織せる調査會にて其原因は不可抗力に非ず全く船長の過失にありと審定されたり就ては該損害の責任は結局吉田商會の負擔を免れざるべしと

●暴徒被害者救恤金 暴徒に殺されたる被害民へ救恤金として隆熙二年御内帑金より下賜されたる十萬圓は當局に於て夫々精査の上逐次救恤を實行し昨年三月に於て殘る六千九百圓の殘額を[illegible]今年夏期迄に其殘額に夫々各[illegible]分配濟となれり

●各道事務分掌規程 内部にては各道行政の劃一を圖るため曩きに事務分掌規程を制定して各道内務部へ配付せしが最早全く各道共此規程に依りて執務するに至りしと大に地方行政の面目を革新するに至れりと

●副統監の秘苑遊覽 山縣副統監は廿五日[illegible]陪食仰付られし後ち小宮次官と共に馬車を驅りて秘苑に遊ぶ新道路の視察旁動物園博物館を巡覽し緩々遊覽後午後四時過ぎ歸邸

●統監と各小學校長 寺内統監は二十六日午前九時統監邸に於て目下入京中の各地居留民小學校長三十四名を引見し新任の祝詞を享け尚ほ統監より敎育に關する一場の訓諭を與へたりと云ふ

●寺内統監と白公使 寺内統監は駐日白耳義公使ダヌタン男卒去の報に接し親交の間柄とて同公使夫人に宛て直ちに懇篤なる弔電を發せられたり

●米國東洋艦隊旗艦 米國東洋艦隊旗艦チャーレストンニューオルレアンス號外一隻は來る卅日仁川に來航八月四日迄碇泊すべき旨公報ありたりと

●永宣君の誕辰祝宴 永宣君李俊鎔氏は二十六日誕生日に就き各皇族各部大臣其他知友數十名を招待し祝宴を開けりと

●軍艦八雲仁川拔錨 仁川港に碇泊中の第二艦隊旗艦八雲は二十六日午後二時鎭海灣に向け同港を拔錨したりと

●伊太利軍艦の解纜 仁川碇泊中の伊艦カラブリヤ號は二十八日旅順に向け仁川を解纜する豫定

●法政大學校友會 法政大學校友會は梅博士の歡迎を兼ね廿七日午後六時より翔翠樓に於て校友會を開催する筈

●清水醫官の免官 大韓醫院醫官兼教授清水武文氏は依願本官を免せらる

官民の統監招待

寺内統監は次の土曜日に日韓官民を龍山の官邸に招きて新任の披露をなす由なるが京龍の官民有志者は來月初旬を以て正副統監の大歡迎會を催すといふ

首相の統監訪問

内閣總理大臣李完用氏二十六日寺内統監を官邸に訪問し晩餐會に招待せられしも病後靜養中とて遺憾ながら晩餐會には缺禮する旨を述べ歸邸したりと

金氏追諡禮式會

明治十七年の變亂以來韓廷より逆賊視せられ上海に於て刺客洪鍾宇の毒手に斃れ間接に日清開戰の動機となりたる故金玉均氏に對し今回韓廷より追諡せられたるを以て故金氏と關係ある諸有志主催となり二十七日午後一時より北部大安洞漢城高等學校内に於て盛大なる追諡禮式を擧行する由なり因に當日は金氏の遺墨展覽等もある由にて何人も隨意參會の事なり

●全州方面植付概況 全州財務監督局本月上旬の報告に據れば稻作は移植季に入りし以來降雨頻にして同管内の大部分は既に植付を畢へたるが殊に昨年に於て旱害甚大なりし群山署管内にては植付既濟昨年に比し約二倍に上れるが同地は例年旱害に慣れたるを以て今年の如き雨量を豫期せず植付準備を欠けるものあり遺憾にも存分の植付を果さざる地方もありたり尚ほ低地の部分は二日以來豪雨引續降雨の爲稻秧の浸水長に涉り多少前途を懸念せしむるものあるも全体に於ては昨年に比し被害僅少なるべく今後の天候にして異變なくんば必然平年作以上の豐穰を見るならん尚は七月一日現在植付全水田の八割三分を畢了す

●盈德金融組合設立 慶北盈德金融組合定款作成及設立準備打合せの爲め本月二十日其設立委員會を盈德財務署に開催したるが第一回に於て決定せられし定款中組合加入金を金一圓五十錢とせしも淸河郡は與海組合より引繼を受くべきものなるに同組合從來の加入金は二圓なるより權衡上盈德組合も同額とすべく決定し其他は前回決定通り手續に及ぶことゝせり而して組合員の募集は定款認可の後に於てすべき筈なるも目的及政府の趣旨を一般に說示して加入を勸誘し認可と同時に設立に着手すべく打合を爲し各申請書に調印して閉會したりといふ

●第四回夏期講習會 第四回夏期講習會は二十六日より八月八日迄二週間毎日午前八時其日の出町小學校に於て開催する筈にて本日午前八時其の發會式を擧行せり三浦理事官會長として開會の辭を述べ講師を紹介し夫より講習會を開きぬ講師及講演科目如左

教科書及國定教科書	東京高等師範敎諭	佐々木秀一
韓國地理	學部編輯官	上田駿一郎
遊戲	漢城高等學校教授	横池捨次郎
課外書方	統監府屬	長谷部鋤太郎

尚は申込會員は百名にして統監府は其經費補助の爲め七百圓を支出せりと

●韓銀貨幣發行週報 自七月十七日至七月二十三日

銀行券發行平均高	一三、三二三、二四
内 正貨準備	五、四五九、三五七
保證準備	七、八六三、八五七
銀行券平均手許有高	六三〇、八七五
市場流通平均高	一二、六九二、三三九
硬貨(七月二十三日現在)	
發行高	
内 金貨二十圓	一、八五〇、〇〇〇
同 十圓	五〇〇、〇〇〇
同 五圓	五〇〇、〇〇〇
銀貨 五十錢	九二四、〇〇〇
同 二十錢	一、五二二、八〇〇
同 十錢	一、〇九六、〇〇〇
白銅貨 五錢	六一二、〇五〇
青銅貨 一錢	二七八、一九〇
同 五厘	七九、八〇〇

●大邱の夏期講習會 大邱公立普通學校に於て開催せらるべき夏季講習會申込者は三十八名にて廿五日午前八時より開催の爲め掛員出張せしも交通不便の爲め延着せしものか出席者少數にて開會するを得ず臨時休暇と爲し廿六日午前八時開講せられし

●商業會議所役員會 京城商業會議所にては二十四日午後二時より役員會を開き勤續十年以上の者十七名ある由にて會議所にては此等表彰する爲め身元調べをなすべしと

●東拓出張所開始期 東洋拓殖會社が大邱に出張所を設くることは既に認可濟となりたれば來月中旬迄には開始の運びに至るべく同出張所は慶尚道一圓を區域とする筈なれば馬山出張所は將來大邱に合併するならん

●獨逸宣教師の挨拶 獨逸宣教師ザウエル氏は二十六日朝統監府を訪ひ寺内統監、山縣副統監、有吉總務長官へ刺を通じたり

●京城民團會計檢査 京城民團にては昨二十六日より民團の會計檢査を執行しつゝありと云ふ

●渡邊陸軍少將退京 入京中なりし陸軍少將渡邊水哉氏は二十五日任地大邱へ向け出發したり

公人私人

▲高木七太郎(第二艦隊海軍大佐)二十五日仁川より入京天眞樓に投宿
▲渡邊省三(安東縣領事官補)二十五日入京巴城館に投宿
▲長谷川直殿(日本ペイント會社支配人)二十五日釜山行
▲梅田岩樹(歩兵少佐)二十五日同上
▲松田壽衛(歩兵大尉)二十五日同上
▲中牟田武正(海軍少佐)廿五日仁川行
▲池松時和(福井縣内務部長)二十五日平壤に向ふ

龍山通信 (廿六日支局報)

▲此の雨期の雨量は甚だ少なきにあらざるも例の龍山名物旭川の逆流は未だ人を騷がす程で無し此の分にては設し埋築會社の江岸埋築成りもせば水は彼岸に押されて龍山の浸水は昔噺に傳はる位のものならんか

▲新龍山に電車開通せば舊龍山への人足は大に減ずるならんとは一般の想像する處なりしが精確なる數は知るを得ざれども今の處少しも從前と差なきが如し妙なものなり ▲大韓婦人會所屬の龍山桑園は爾來に發芽し實に見事なりアノ桑の葉は何かの役に立てなきものなり桑園の一隅に在る番屋所には事務員が何かお數ゴロ〳〵して居れりアノ人達だ件の桑の葉を役に立てる役目を擔る人達ならん ▲電鐵龍山線の終點には待合所の設け無き爲め乘客は少くも二十分間照るも降るも路傍に立ちつくすを要す但し宏壯なる乘客は其の路傍に立ちつくすの苦痛は岡崎專務の苦痛に非らざるを承知せり因て何にも云はず

▲京城手形交換高▼

七月	金高	枚數
廿六日	一三二、七七六、一四	三五〇

▲治外法權▼

憲兵隊で警察の事務をやる樣になつたら、邦人は兎に角外人などから非難される樣な事が起りはしまいかとは記者が懸念して居つたところだ、トコロが實行日はまだ淺いが、案に相違、外人等の受けも以前の警察よりは却つて良い樣だ▲憲兵を以て一部の警察事務に當らせた例は佛領印度にある、憲兵司令官に内務次官を兼ねさせ、憲兵をして間接に警察事務に與らせた例は露國にある、併し一國なり、一保護國なりの警察事務を擧げて憲兵にやらせた例は今日迄の處世界中のドコにもない▲朝鮮に於ける我現在の憲兵本位警察制度は世界中に例のない事をして居るのだ、で若し成効したら世界に新例を供給する、其代り失敗したら大に嗤ひを受ける、明石司令官以下の責任は重大なりだ▲ロンドンの某紳士は客五十人を招いた一夕の宴會に金二萬五千圓を掛けたソウだ、二萬五千圓を五十で割れば一人前が五百圓だ、花月や翔翠の宴會では迚も比較にならぬ▲誰れが通信するか知れぬが福岡の新聞には統監府官制改正後荒井が度支部大臣になると書いてある、社會の耳目もコンナに無稽では困まる▲京城民團議員改選の期が段々近いて來る、スルトモー運動を始めた氣早い候補者があるとの事だ、聞けば議長の候補者さへモーきまつて居るとの事だが、今度の改選には縣閥運動は廢たいものだ▲飛行船では大小便が大に重量問題に關係を有するソウだ、ビール飲や大飯喰は歡迎されぬソウだ▲故金玉均の追諡禮式會が二十七日午後二時から北部大安洞の漢城高等學校であるソウだ、有志の人々は參會するが良らう。

今日運勢

七月廿七日(舊六月廿日)一白先勝 癸巳 開 天一天上

△一白 新事及旅行擧樣 事交際取引上破れ易き日なり△三碧 示談中裁開店業婚談共同組合の事に吉 六白 の事商賣取引貸借の事見込違多し△快放の日大抵吉貨借保證連合共 授受注意すべし△九紫 勞して効なし新事及旅行保證婚談見合すべし良林 付行路病者として大韓醫院に入院せしめたりと

●盜難の恐れあり△二黑 進の日入學門婚談披露開店業吉衛突爭論の端を啓く勿れ△五黃 新事見合せ 要領の日新事見合せの事取引賣買金品 ●病人 兵庫縣人北川竹次郎(三五)は病氣に罹り治療出來ず保護を願出しに 數日來の霖雨にて交通杜絕となりし濟州島致院間の道路は尚は多少の危險を免れざるも辛ふじて通し得るに到れりとの報あり

●天氣豫報(至廿七日午後六時)
南西風雨後曇

(第三種郵便物認可) 明治四十三年七月二十七日 京城新報 (水曜日) 第四百六十六號 (三)

民衆に對する希望(下)

統監府警視 今村鞆

泥棒と云ふても仲々容易に贓品を探がし出すことが困難である之等は下女が履物の始末に少し注意すれば盜難が減ずるのである又た支那人の居る處には秘に人淡への被害があることがある子を持てる親達は「知らぬ」人が菓子を遣るから來いとか其他何んと云ふても隨いて往つてはならぬ若し無理に引張つたら有ん限り大聲を揚げて泣けと云ふことを敎へて置く必要がある此の警察的智識と云ふものは決して警察官の專有物ではない故に總て危害から免れると云ふ方法は各個人に於ても細心注意して貰はねばならぬ過般大阪に於て丁稚殺しが有つたが二万圓からの大金を丁稚に持たせてやると云ふことは既に主人に警察的智識が欠乏して居る要心の全き所には危害の侵入する餘地が無いと云ふて警察は責を個人にのみ負はせるのではない吾々は全力を盡して職務には活動して居るのであるが前にも云ひたる如く一個人の警察と國家の警察とは常に相並行して進まねばならぬ世人往々警察を神明視するに過ぎ或は又無能視するに過ることがある、例之て云ば或泥棒が警察に於て左程の勢力を要せずして捕へた時警察には千里眼でも持つて居る樣に其手柄を賞讃することがある其代はり或泥棒が捕まらぬ時は警察を非常に批難攻擊することがある警察とて決してそう神樣の如きものではない普通人間の仕事であり餘り警察を買かぶつて貰つても困る世人は自己の利益ある事には無限に警察權を揮はんことを希望し自己に不利益なることは警察の干涉を毫末でも嫌忌する此二ケ條の期待は明かに矛盾して居るから調和を得せしめ中庸を保つには警察の苦心は一通りではない仲々思ふ通りには行かぬから警察をして完全の働きをさせようと思へば民衆の援助及同情と云ふことは多大の効果がある戰爭に國民の後援の必要なることは日淸日露兩戰役に於て證せられた警察は平時の軍隊であるから亦民衆の後援が必要である民衆の同情は警察官を奮興せしむる藥劑であり援助の中でも密告と云ふことは最効果が多い世人は知つて居ることでも自己に直接に利害の關係の無いことは知らぬ顏して居る併し一人の惡者を警察に密告して捕へれば夫れ丈け危難の原因を除く譯になるから誰拔に矢張り自己の危難を除くことで又公德の一種である警察は決して密告者に累を及ぼすものでない又た本町通りなどの街路は非常に狹くて交通に困難であるが巡査が右側通行を注意しても仲々行はれない中には反抗して態々左側を通る者がある之等は各個人に於て大に注意して戴きたいのである要するに民衆に於ては常に自己の警察即ち自衛と云ふことに留意せられ或事項に付ては警察が世話を燒かなくても充分であると云ふ程度に迄進みたいものである警察も多忙多端であるから仲々充分に手が屆かぬ各個人の自衛が進み警察に餘力が出來れば更に新なる方面に其力を用ふることが出來るから從つて民衆は一層幸福を增進し得ることゝなる殖民地……韓國は殖民地ではないが殖民地と同樣の狀体にある警察は又一層困難である各個人は前に述べたる如く予の希望を諒せられ自衛に注意せらるゝと共に警察の援助と云ふことにも一層注意せられ相待つて安寧の狀態が常に一糸亂れざる樣にありたいものである予は民衆との交涉には常に注意する積りであるから民間の士に於ても警察の遣り方に就き氣の付きし點あらば郵便又は電話或は直接に面談して遠慮なく注意せられんことを切に御願するのである出來得る限りは民間の希望を容れ或は惡しき事は改善するに吝ならざる覺悟である本紙の紀念號を利用して平素考へて居る處の意見の一端を述べて公衆に寄す妄言多罪(七月十七日稿)

傷人兇賊(嫌疑者)逮捕

▽仁川の老婆斬り

仁川京町二丁目米穀商上野安次の母ク(五)が何者とも知れぬ兇賊の爲め數箇所の重傷を被り而も左手を切斷せられし顛末は既報の通りなるが其後仁川署に於ては全力を傾注して之れが犯人の檢擧に努めつゝありしが昨日未明其搜索上の手蔓を得ざりしかれかあらぬか一名の韓人は逮捕せられぬ之れ果して右犯人なるや否やは未知數に屬すれ共更らに其眞相を報するの期近きにあるべし

日淸力士の試合

▽蛇の目淸力士に捻らる

大連にて興行中なりし東京大相撲は初日から入り客止めの盛況を見たるが一日嬉新偉大の淸國力士朱春山と名乘る男が仕度部屋に入り來り過日仲間と相撲ふて右腕を折り目下は角力も出來ず遊び居るとて支那角力の形杯語るより居合せたる二段目の蛇の目を對手に出して勝負させたる所朱春山は蛇の目の右を引張り込み捻ると見せて小手を捻り耐へる鼻を左足にて外より蹴つて朱春山の勝となれり其極り手は我國の切ッ返しの樣なり同人は北京の產にて支那力士の大將かと問へば大將はモツト强いと答へて得意然たりしと

女振り



寺内統監夫人 寺内たき子

寺内子が大將大臣で明治十年の役に右の肩を擊られたので右の手は自由が利かぬ敬禮するにも答禮するにも左の手である位は皆人の知り悉して居る所である、左利きの人は器用だと云ふから統轄には心配なからう。新統監夫人たき子は廣い如で狹い横に廊が二丁たゝぬと唄はれたる曳馬の里は遠州濱松の產で五人男の日本駄右衛門と同國と云ふ譯だ御親父は長谷川海軍大主計、大久保駐劄軍司令官の姪御である、たき子さんの御實家は神官筋であるから從つて國學式の素養があらるゝ、だから歌は却々れ上手で曾禰前統監の寨の眺めは乙なもの式のではないのである、とカル君寺内の二度目の妻で所謂後妻である見玉伯の令夫人や陸軍大尉かである令嗣なぞは先夫人の出でたき子夫人も先夫人と淵更の他人ではないと聞く、れ子さん方に對して極めて優しく而して家庭の取締は嚴格である、寺内子は以前から軍人としては品行方正の方であつたがたき子さんを夫人としてから更に一層品行方正になつた、と云ふと前の方正と後の方正とは其間に何の位の差があるかと聞かるゝ人もあらうが夫れは前のは緩んだ方正で後のは緊つた方正であると見れば大した相違はないのである。

內地歸還者は注意

▽金口煙草から告發

黃金町居住河野金吾は本年二月二日歸省の際土耳古製金口煙草百九十四本を行李に入れ門司に上陸の際當該官吏に發覺告發せられたるが廿六日京城地方裁判所菱谷檢事の手にて起訴せられ公判に附せらる

●服部建之助送らる

▽度支部關係の未還金問題

例の未還金問題に關し兎角の風評ありし醜談服部建之助外數名は先般來警務總監部に拘禁取調中の處廿三日を以て愈々京城地方裁判所檢事局へ押送

●下請人の橫領罪

岐阜縣人當時咸鏡北道鏡城郡羅南居留豐田幸平は明治四十一年以來同所西二條通り土木建築請負業長尾巳之吉の下請負ひを爲し居りたる者なるが明治四十二年十月七日長尾方に至り羅南陸軍衛戍病院敷地均し工事並に石垣工事に損失を來し人夫賃金支拂ひに差支に付五十圓の增加を相談したるに長尾は之を承諾し當時現金所持せざりし爲め陸軍經理部より長尾に下渡されたる支拂命令券面金百六十二圓三十錢を第一銀行出張所より受取方を依賴せられ其內五十圓を豐田に於て受取り殘金百十二圓三十錢は直ちに長尾に交付す可き筈なるに豐田は翌八日右金額を受取り其の儘逃走したるも遂に逮捕せられ咸興地方裁判所淸津支部に於て本年六月六日懲役一年に處せられ控訴申立爾來京城控訴院に於て審理中の處昨二十六日前判決を取消し懲役七月に處せらる

●時計橫領者處分

廣島縣世羅郡甲山町大字甲山四十二番地當時江原道江陵郡江陵邑居留多川甚市(三二)は本年二月より現住所地たる江邑內に於て時計修繕を開業同邑內在留日本人理髮職姓名不詳の者に依賴し其の旨一般に告知の上時計修繕に從事中病氣に罹り或は料理屋飲食店に於て遊興し藥價若しくは遊興費支拂に窮し爲めに之が支拂の必要ある都度預て時計修繕の依賴を受け保管中に係る物を他日所有者に返還するの意思なくして金百七十八圓に相當する懷中時計其他各種の時計を入質若しくは賣却したる事件は其の筋に檢擧せられ爾來京城地方裁判所に於て橫領罪として審理中の處一昨二十五日懲役一年六月に處せらる

●妻子持の蝎甫買

大分縣大分郡大野村當時御成町矢吹某(四三)は妻子を有する者なるが一昨二十五日午後九時頃南部管內蓼洞九十九統四戶酒幕洪甘龍方に赴き娼妓金大郞(二二)と一時間六十錢の約にて同衾し計算となり懷中無一厘に付所持の麥藁帽子を預け翌二十六日午前八時頃矢吹は同家に到り十圓紙幣を以て前夜の六十錢を支拂ひ一圓紙幣一枚を娼妓に渡し又同衾し歸途に際し釣金四十錢を請求したるに娼妓は一時間以上同衾したるに付一圓は安いと云ひ矢吹は高いと云ひ小汚い問着を起し西部署に持ち出し結局矢吹は妻子を有し乍ら如斯問題にて手數を掛くるは放蕩淫逸なりと散々說諭さる

●食て食て食倒す

熊本縣玉名郡坂下村當時明治町金澤旅館內北原彌九郎(三五)は下野新聞特派員北原醉花と名乘り旭町二丁目廣瀨旅館に下宿飲食費百二十圓餘を支拂ず無斷に出家し九州旅館に朝鮮新報記者と稱し下宿し夫れより明治町金澤旅館に轉宿し何れも宿料は一厘も支拂はず尙は韓人車夫を同新聞記者と稱して欺き四五名に賃金を支拂ず或は料理屋飲食店に至り飮み荒したる事其筋に探知檢擧せられ目下引致取調中なれば犯罪事實に付ては後日詳報す可し

●吝な馬鹿の亂暴

福岡縣八女郡生れ當時大和町一丁目靑田勝太郞方賣藥行商人橫枕竹次郞(三三)と富山縣婦負郡八尾町生れ當時同所同業濱名成次郞(三四)の二人は一昨午前九時頃黃金町永樂町一丁目入口料理店審亭に登樓遊興中韓人李元三(二四)なる者甜瓜を賣りに來りしより一個何程なるやと問いしに二錢五厘と答へたるに一錢でチヨツと云ひしにアンチと答へたるより馬鹿ヨボと怒鳴り飛し李元三の頭部を毆打したるより銅峴分署に突き出され說諭放還

●馬鹿● 兵庫縣人平民當時古市町中島政市(二三)は二十五日午後七時頃牛車挽金相吉(一八)を毆打治療代一圓にて事濟みたり

目と耳

▲歌舞伎座 宮岡天外一座の奇術は大好評なるが更に二十六日より新藝當を差し加へ一座大車輪にて勤むと

▲浪花館 同座浪花節の一行は廿六日限り打揚げ跡へは大阪女義界の人氣者竹本廣八一座を招き開演の都合なるが同一行は若手揃ひの名人揃ひなれば開演の曉は聞きに行くもの見に行くものにて押すな〳〵の大入なるべし

▲龍山座 二十七日乘込みたる曾我の家一座初日の藝題は左の如くなるが大勉强の廿五錢均一とし雨天の際及び六時迄に入場の向は十五錢均一御祝儀貰の入船(一場)金廻し(三場)命の替玉(四場)禁酒(二場)丸山だんご(三場)

▲壽座 曾我の家一座打揚後の同座にては源氏節岡本美家登司及女優市川美高合併大一座にて二十七日夜より開演する由にて其の初日藝題は「壽三番」「實錄千代萩」切「伊勢音頭十人斬」にして重なる役割は左の如し

三左衛門、貫(美高)和助、吉平次、萬野(尾之吉)丹三郞、光國、淺岡、れしか(淺吉)朝比奈、道益、局澤田(福司)れつ、入右衛門、呉竹、れこん(花尾)金兵衛、喜太六、松島、照代(綿本)たきん(壽々子)岩次(金福)源氏節出語り美家登司相勤め候

▲平民文庫▼

▲京城に於ける一般口入業者で眞面目に營業するものは殆んど一人もないと云つて善い位だ、さは聞いて居る處である元來眞面目な人間が營つてるのでないから眞面目な譯はないのだ▲口入稼業は最も眞面目でなければならぬのだ、然るに夫れが不眞面目なのは困つた次第である▲僕の考へる所に依ると手數料とか何んとか云ふものゝ類を警察署の方に八釜敷取締るので勢ひ眞面目ならざる奸手段を回らして哀れなる子女の油を絞らねばれマンマになられからであらふかと思はれる▲斯う云ふ事は取締らずとも身許、少くとも前科者や破落漢さして注意中の人物に行らせぬ如に取締が肝要だと思ふ▲現に長谷川町の東屋と口入業小林なる者と相談の結果東屋の酌婦四名を三百五十何圓かで太平町の八重咲に住替へさせたので八重咲が困つてると云ふ投書が來て居る▲相談の上で酌婦を抱へて困る筈はないのだ然るに夫れを困ると云ふのが口入業者の惡策に罹つたからだと▲說明を聞けばナール程である(國聞子)▲太平町二葉亭の酌婦どもは冬の川だ藝者は闇夜の落し物だ(世話燒)▲小僧何んのこさだ(係)▲拙いから判るよ冬の川にはミナケがないサ、闇夜の落物は愈々拙いね、マツクラ(奧暗)さがしだらうよ(小僧)▲文庫記者並に讀者諸君、僕久しく北韓地方へ旅行中にて當欄へ御無沙汰せり頃日歸京目下閑散の身と成りたるに付自今度々御邪魔仕るべく何卒舊に倍して御愛顧を祈る(太平洞人)▲南部署管內の小料理屋は表通りより酌婦等の見へぬ樣店頭を裝置せしめ嚴しく取締られるが西部署管內は表硝子に紙など張りて花の形ちや瓢簞の形ちを切り拔き其間より覗見の出來る樣誤魔化せしもの多し公平の處置を爲さゞれば此の種の取締は實行覺束なし(索見通客)▲京城の周旋業者で眞面目に營業せる者果して幾人かある僕は恐らく一人も無しと斷言するに躊躇せない見よ試に一々彼等の素行を取調たらんには覺ず肌に粟を生ずべき程の人物のみである嗚呼到底斯業者の廓淸は出來ざる者なるか(燭面玉)

●三面情歌(二十日本紙記事)

水賓生

▲短氣な仲裁人
何んの韓人解らぬ言葉
可笑や仲裁腹を立て

▲義俠料理店主
藏き婦女の生血を啜る
鬼の眼にさへ有る淚

▲留學生の一家
違い他國の學びの道に
其の名知られし兄弟

今日

七月廿七日 舊六月廿一日 [illegible]

●病人 兵庫縣人北川竹次郞(三)は[illegible]病氣に罹り治療出來ず保護を願出しに付行路病者として大邱病院に入院せしめたりと

● [illegible]數日來の霖雨にて交通杜絕となり淸州鳥致院間の道路は尙は多少の危險を免れざるも辛ふじて通過し得るに到れりとの報あり

●天氣豫報(自廿六日午後六時至廿七日午後六時)
南西風雨後曇

株式會社韓一銀行第八期營業報告

(自隆熙四年一月一日至同六月三十日)

貸借對照表

負債之部 (圓)

科目	金額
一、資本金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
一、諸積立金	三一、〇〇〇・〇〇
一、未支拂配當金	二九九・一一
一、諸預金	六一三、八八九・四九
內別	
定期預金	二四一、〇三八・七二
無期預金	二四一、六二〇・九八
小額預金	一一四、二五〇・一七
預金手形	六、九〇五・〇〇
通知預金	六一〇・〇〇
別段預金	九、四六四・六二
一、他店より借	三・五八
一、當半期純益金	一五、二八〇・九六
一、前半期繰越金	七、六七七・九四
合計	一、一六八、一五一・〇八

資產之部

科目	金額
一、辨納未完資本金	三七五、〇〇〇・〇〇
一、預出金	一二〇、七〇〇・〇〇
一、貸付金	一三九、五〇八・五〇
一、無期過越	八、〇六九・七五
一、割引手形	四二九、八六五・〇〇
一、有價證券	五、一五五・〇〇
一、他店へ貸	五、一〇三・六三
一、家屋	一〇、八二五・〇〇
一、什器	一、九六八・一八
一、金銀	七一、九五六・〇二
合計	一、一六八、一五一・〇八

損益計算

一、金三萬七千二百六十七圓二十五錢 本期總益金
一、金七千六百七十七圓九十四錢 前期繰越金
合計金四萬四千九百四十五圓十九錢
內
一、金二萬一千九百八十六圓二十九錢 本期總損金
計
殘金二萬二千九百五十八圓九十錢 本期純益金

此配當計算左ノ如シ

金三千圓 準備積立金
金六千圓 別途積立金
金六千二百五十圓 株主配當金
金一千五百圓 役員賞與金
金六千二百八圓九十錢 後期繰越金

右ノ如シ

株式會社韓一銀行

頭取 趙秉澤
專務取締役 白寅基
取締役 白周鉉
取締役 朴泓鎰
取締役 劉秉鏈
支配人 金鎭玉

前記ノ各項調查ヲ遂ゲ其正確ナルヲ保證ス

監查役 裴東爀
監查役 金時鉉

監查役任期滿了ニ付改選結果金時鉉李相弼兩氏選任セラル

美術半襟帶締其他細類各種

京城明治町一丁目 電話一千四百〇九番

ゑり徳商店

夏衣 見切品出張販賣

内地正札より特に四割引

本日より向十日間

島絽類 名仙 本場結城
絹丈布 好綾 壁糸織 御召 其外種々
男女單帶各種

最近流行新柄各種今回左記の場所に於て破格の廉價大割引を以て販賣仕候間御用の有無に不拘御散歩旁々御尊來の上御一覽の榮を賜り度伏して奉希候

七月廿五日ゟ

京城明治町一丁目

ゑり徳商店方

東京呉服店臨時出張

食道樂

新に堪能の料理人を入れ調理の面目を新にし季節々々の粹を凝らしたる目新らしき所を御試めし願上候

壽司、うなぎ、アイスクリームも同樣御高評願上候

壽町二丁目 電話九百四十四地

本院は毎日（日曜及祭日を除く外）午前九時より午後四時各專門醫に診療を依頼す

但松村和田兩先生の診療時間は午前九時より正午迄とす

龍山榮町文平山麓

龍山居留民團囑托

龍山醫院

（電話六〇三番）

三好館

焦心罪志多年寫斯道於術
微義與官性然似有得者旨
繁推聽斷陋陋茫洋辭愈匪
賜森面翰穢也
易　京城本町五丁目
相　教授
館主　土御門派　陰陽師

京城曙町（電話二八七番）

統監府御用

宮内府御用

軸物表裝

金銀屏風

額面裱式

壁張天井張

石川表具店

入院 隨意

内科 外科 小兒病 梅毒淋病

京城壽町三丁目

高井醫院

電話（二二六）

院長 陸軍軍醫正 高井貞治

無比勉强

かや わた

關戸蚊帳 合名會社 韓國代理店

呉服 太物 洋反 蒲團 調進

新案特許製綿韓國一手特約店

京城明治町一丁目

唐川商店

電話二六一番



上戸下戸の差別なく御婦人、御子供衆まで歡迎せらるゝはシトロンなり

清涼飲料

旅館

京城南山町三丁目

京城ホテル

電話長一二三番 四九二番

日本室和食

特等（壹圓五十錢）

一等（壹圓二十五錢）

二等（壹圓八十錢）

三等（壹圓六十錢）

無鉛 純白 クラブ白粉

最新 最良 クラブ齒磨

日本一の クラブ洗粉

胃腸新藥

タカヂアスターゼ

韓國總代理店

仁川本町二丁目電話八五〇番

竹田津三平

諸官衙御用達

印章彫刻

ゴム印彫刻

京城本町四丁目

赤帽子號印舖

電話九三番

奥野岩太郎

諸官衙御用達

營業科目

和洋紙類

印刷附屬品

印刷インキ

和洋帳簿

防腐デシン

穀物食鹽

諸染料類

委託販賣

東京ランバーダ商會代理店

東京中外アスファルト株式會社代理店

東京千代田生命保險相互會社代理店

藤田合名會社

東京博文館發行書籍特約店

東京金港堂發行書籍特約店

山陽製薬合資會社製品特約

本社 京城明治町二丁目（電話二三〇番）

出張所 東京京橋南鍋町一丁目 東京地電新橋三六九二十番

紙と印刷

諸紙

和洋帳簿

印刷

各種製本

諸官衙御用

播本商店

京城本町六丁目 電話百拾番

きゝめのある温泉湯

此の温泉は左の如き病に最も妙なり

一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りん病よこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、ぜんき膓胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を併用すれば尤も効能あり

貸席

京城本町一丁目郵便局前

鐵冷温泉

電話千四百十一番

大 ⌂ 萬

特約販賣 自製

味噌醬油製造元

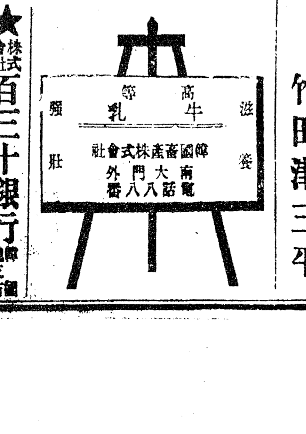
漬物問屋

京城本町五丁目

大上商店

電話二五一番

ビール 新茶 大賣出し



株式會社 百三十銀行 韓國總支店

京城本町二丁目十五番地

電話五十八番

資本金五百萬圓

頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市

東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪

東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、土崎、高崎

北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟

山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田

山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、柄、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干

南海道 牛窓、味野、岩見、岡山、串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱

西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、久留米、長洲

北海道 函館、小樽、札幌

台灣 臺北、臺南

清韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、馬山

銀行一般の業務精々便利取扱可申候

株式會社 十八銀行 京城支店

京城南大門通

（電話四二〇）

資本金 參百萬圓

積立及繰越金 九拾五萬圓

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

本店 長崎市築町

支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山

出張所 大阪、熊本、佐世保、五島、壹岐

韓國 日本

其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候（利息日步壹錢二厘）

長崎貯蓄銀行代理店

（十八銀行京城支店）